












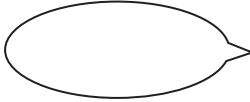

ご利用にあたって

マニュアルの読み方

▶ 本マニュアルで扱う記号は、以下のとおりです。

項目	表記	説明
ボタン・タブ・ チェックボックス		画面上のボタン・タブ・チェックボックスを表します。
入力項目	①○○○ ②△△△ ・ ・	画面上の入力項目を表します。 番号は画面上に表記している番号と紐づけて記載しています。
参照	『』	『』内は参照先の取引名や機能名を記載しています。
条件	【】	【】内は条件を表します。





▶ 本マニュアルで扱う手順は、以下のとおりです。

表記内容	表記例
操作手順を記載します。	
補足説明を記載します。	
操作手順の完了を示します。	
『共通機能』に記載しているボタンを示します。 ^{※1}	
操作手順を進めるボタンを示します。	
項目のエリアを示します。	
次の手順を示します。	
操作の完了を示します。	
詳細ボタンを押し債権内容を別ウィンドウで表示することを示します。	
別ウィンドウに移動することを示します。	
ポップアップされる画面を示します。	
業務及び操作のヒントとなる情報を示します。	

① ご注意事項

※1 : 『共通機能』に記載しているボタンの中で(「表示ボタン」「選択／解除ボタン」「戻るボタン」「トップへ戻るボタン」「一覧へ戻るボタン」「閉じるボタン」「ページリンクボタン」)については、本文中の青点線表記を省略しています。

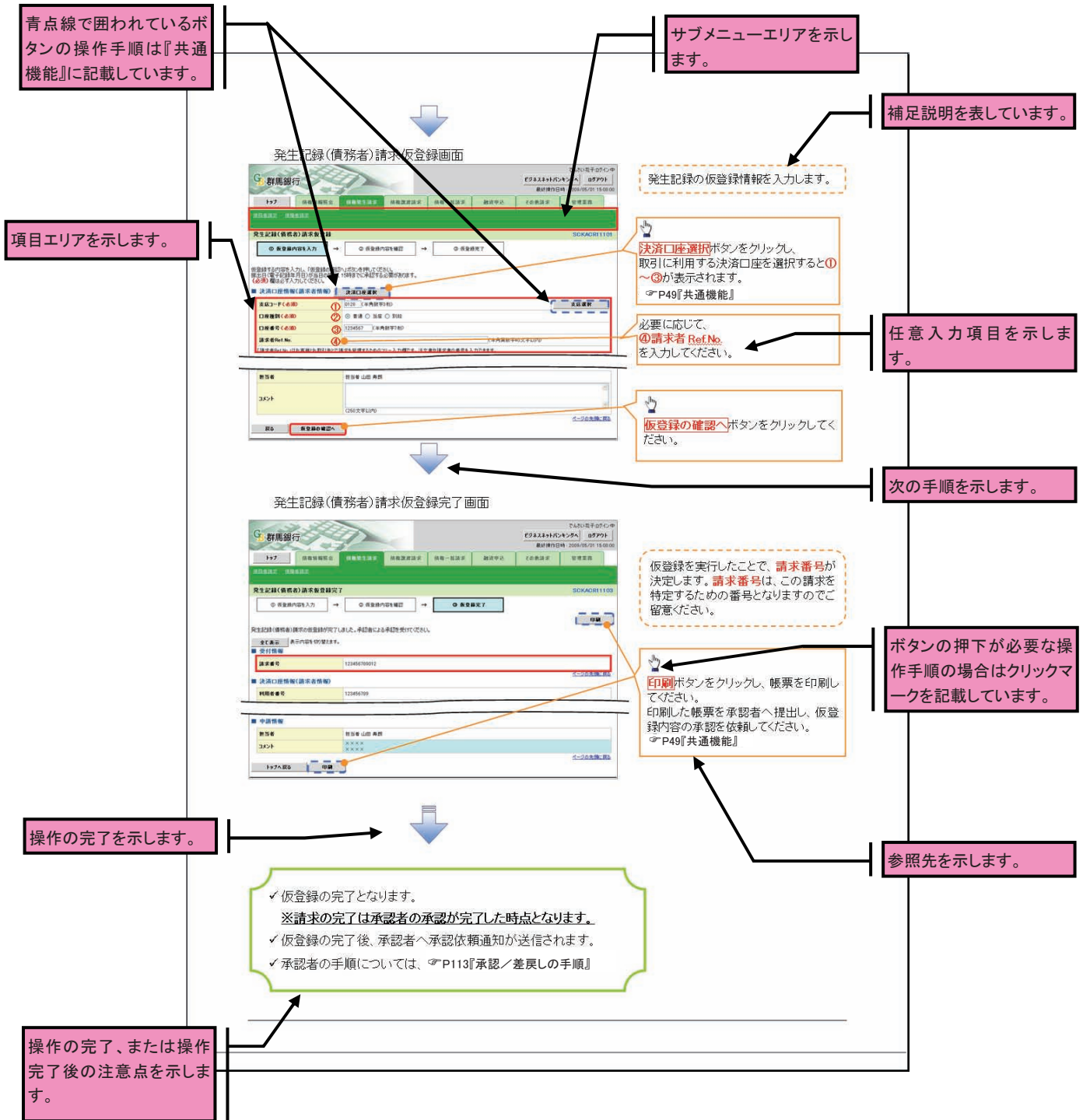
➤ 本マニュアルで扱うマークは、以下のとおりです。

項目	表記	表記例
ヒントマーク		業務及び操作のヒントとなる情報
注意マーク		業務及び操作の注意事項
クリックマーク		ボタン押下の動作が必要な場合に記載します。
参照マーク		他取引・他機能を参照する場合に記載します。

▶ 説明部分の記載例

本マニュアルの記載例の説明を以下に示します。

なお、本マニュアル内では帳票の受渡しによる運用を想定した記載としております。



▶入力項目が 10 以上ある画面の記載方法

入力項目一覧表は画面上に入力項目が 10 以上ある場合に一覧形式で記載しています。

入力項目が 10 未満の画面については操作手順を記載している吹き出しへ属性などを記載しております。

画面上の項番とリンクしています。

●入力項目一覧表

決済口座情報

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容+入力例
①	支店コード	半角数字(3)	必須	入力例=「123」
②	口座種別	—	必須	—
③	口座番号	半角数字(7)	必須	入力例=「1234567」
④	請求者 Ref.No.	半角英数字(40)	任意	お客様と取引先とで請求を管理するためのフリー入力欄。注文書番号や請求書番号の入力が可能。英字については大文字のみ入力可能。

◆発生記録情報

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容+入力例
⑤	振込金額(円)	半角数字(10)	必須	1万円以上、99億9999万9999円以下で指定が可能。 入力例=「1234567890」
⑥	支払期日	{YYYY/MM/DD}	必須	振出日(電子記録年月日)の 7 営業日後から振出日(電子記録年月日)の 1 年先まで指定が可能。 ただし、振出日(電子記録年月日)が非営業日の場合は、振出日(電子記録年月日)の 8 営業日後から指定が可能。 入力例=「2012/03/08」
⑦	振出日(電子記録年月日)	{YYYY/MM/DD}	必須	当日から 1 ヶ月後の応答日まで指定が可能。 入力例=「2011/03/08」
⑧	繰越制限有無	—	必須	「繰越制限有無」が「有」の場合、振込の繰越先を金融機関に限定する。
⑨	利用者番号	半角英数字(9)	必須	入力例=「ABC012345」 英字については大文字のみ入力可能。
⑩	金融機関コード	半角数字(4)	必須	入力例=「9878」
⑪	支店コード	半角数字(3)	必須	入力例=「987」
⑫	口座種別	—	必須	—
⑬	口座番号	半角数字(7)	必須	入力例=「9876543」
⑭	取引先登録名	全角文字(80)	必須	入力例=「株式会社 電子記録振込」 「直接入力」にチェックを入れた場合は必須項目となる。

◆申請情報

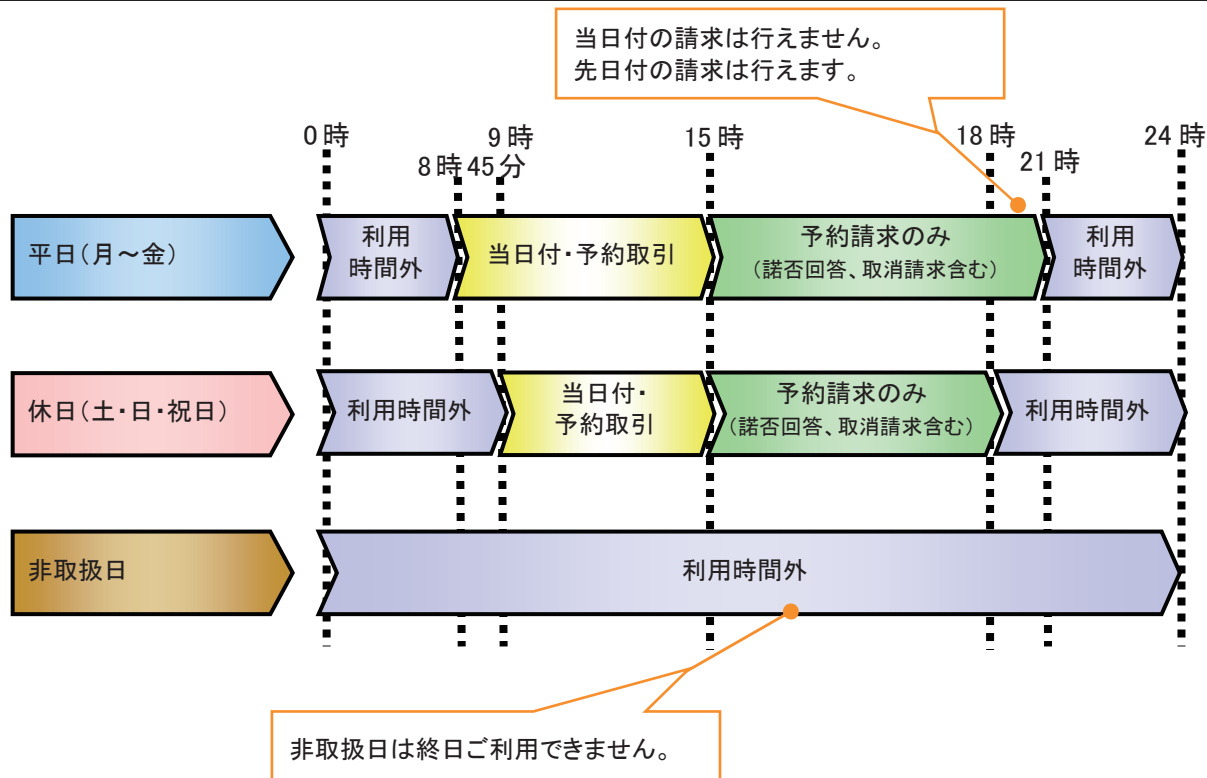
No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容+入力例
⑮	コメント	全半角文字(250)	任意	承認者への連絡事項等を入力可能。 入力例=「承認をお願いします。」

入力例や注意事項を記載しています。

サービス時間

1. ご利用可能時間について※1

取扱区分	利用時間帯
取扱日	平日(月～金)と休日(土・日・祝日)
平日(月～金)	8:45～21:00
休日(土・日・祝日)	9:00～18:00
非取扱日	12月31日から1月3日、5月3日から5日および、毎月第2土曜日の終日

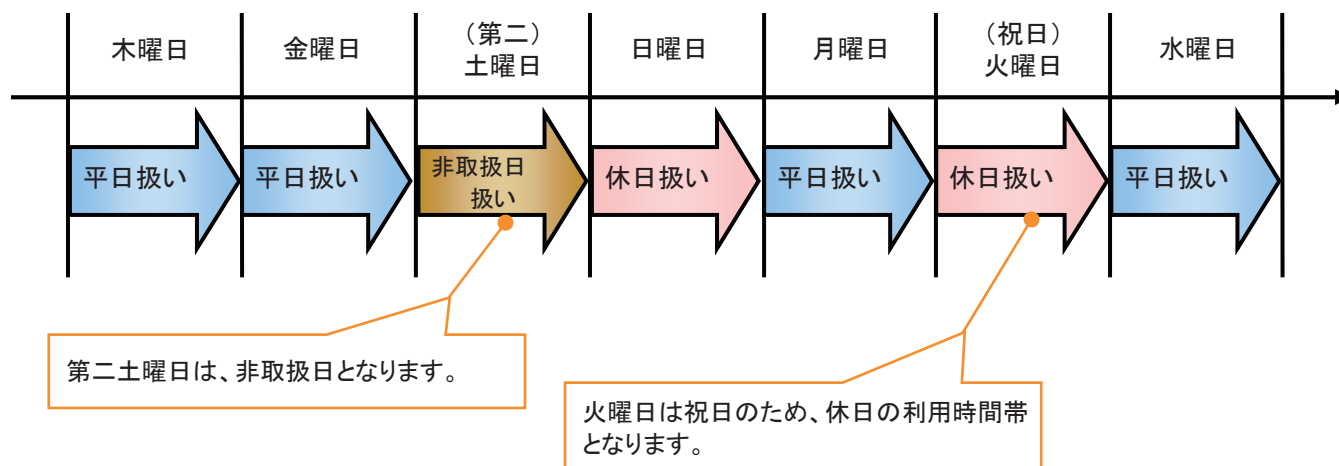


① ご注意事項

※1 : 利用時間外にユーザがログインをした場合、または既にログイン中のユーザが、利用時間外になってから操作した場合、利用時間外の旨のエラーを表示し取引はできません。

2. ご利用取扱日のイメージ

例: 火曜日が祝日の場合、火曜日は休日扱いの利用時間帯となります。



動作環境

▶ 動作環境について

でんさいネットの利用にあたり、推奨する動作環境をご案内します。*1

1. ハードウェア環境

対象	スペック
パソコン本体装置	IBM PC/AT 互換機、Macintosh
(CPU)	下記『2. ソフトウェア環境』で規定する各種ソフトウェアの必要スペックを充足するもの
(メモリ)	
マウス	パソコン本体装置に対応しているもの
キーボード	英数字・記号・日本語入力可能なもの
ディスプレイ	1024×768ドット以上の画面解像度を推奨
プリンタ装置*2	A4 の用紙が印刷可能な装置

2. ソフトウェア環境

対象	ソフトウェア
OS	Microsoft Windows、 MacOS
ブラウザ	Internet Explorer、Safari、 Firefox
PDF 閲覧用ソフト	Adobe Reader
メール閲覧用ソフト	任意
CSV 加工用ソフト	任意*3

3. OS／ブラウザの種類*5

対象	製品名
OS	Microsoft Windows XP*4(32bit 版のみ)
	Microsoft Windows Vista*4(32bit 版のみ)
	Microsoft Windows 7(32bit 版のみ)
	MacOS X 10.6
	MacOS X 10.7
ブラウザ	Microsoft Internet Explorer 6.0
	Windows Internet Explorer 7.0
	Windows Internet Explorer 8.0
	Windows Internet Explorer 9.0
	Safari5.1
	Firefox7.0

4. 動作確認が取れている OS／ブラウザの組み合わせ

		Internet Explorer				Safari	Firefox
		6.0	7.0	8.0	9.0	5.1	7.0
WindowsXP	SP3	○	○	○	—	—	○
WindowsVista	SP2	—	○	○	○	—	○
Windows7	(なし)	—	—	○	—	—	—
	SP1	—	—	○	○	—	○
MacOS X 10.6	(なし)	—	—	—	—	○	○
MacOS X 10.7	(なし)	—	—	—	—	○	○

—:組み合わせなし

5. PDF 閲覧ソフトの種類

対象	製品名
PDF 閲覧用ソフト*5	Adobe Reader 9
	Adobe Reader X(10)

① ご注意事項

*1 : 上記内容については動作確認済を意味するものであり、動作環境を保証するものではありません。

*2 : 帳票の印刷を利用しない場合は不要です。

*3 : 接続する端末で CSV ファイルをアップロード・ダウンロードするために、ファイルを作成または二次加工する場合に必要です。

*4 : 最新の Service Pack の適用を推奨します。

*5 : 今後の製造元のサポート期限の状況により、変更になる場合があります。

取引の流れ

➤ でんさいネット取引の流れには、1.承認対象業務、2.承認不要業務と、3.承諾対象業務の3種類があります。

承認対象業務とは、請求側の担当者による仮登録と、請求側の承認者による承認の2段階の確認を経て実行する業務のことです。

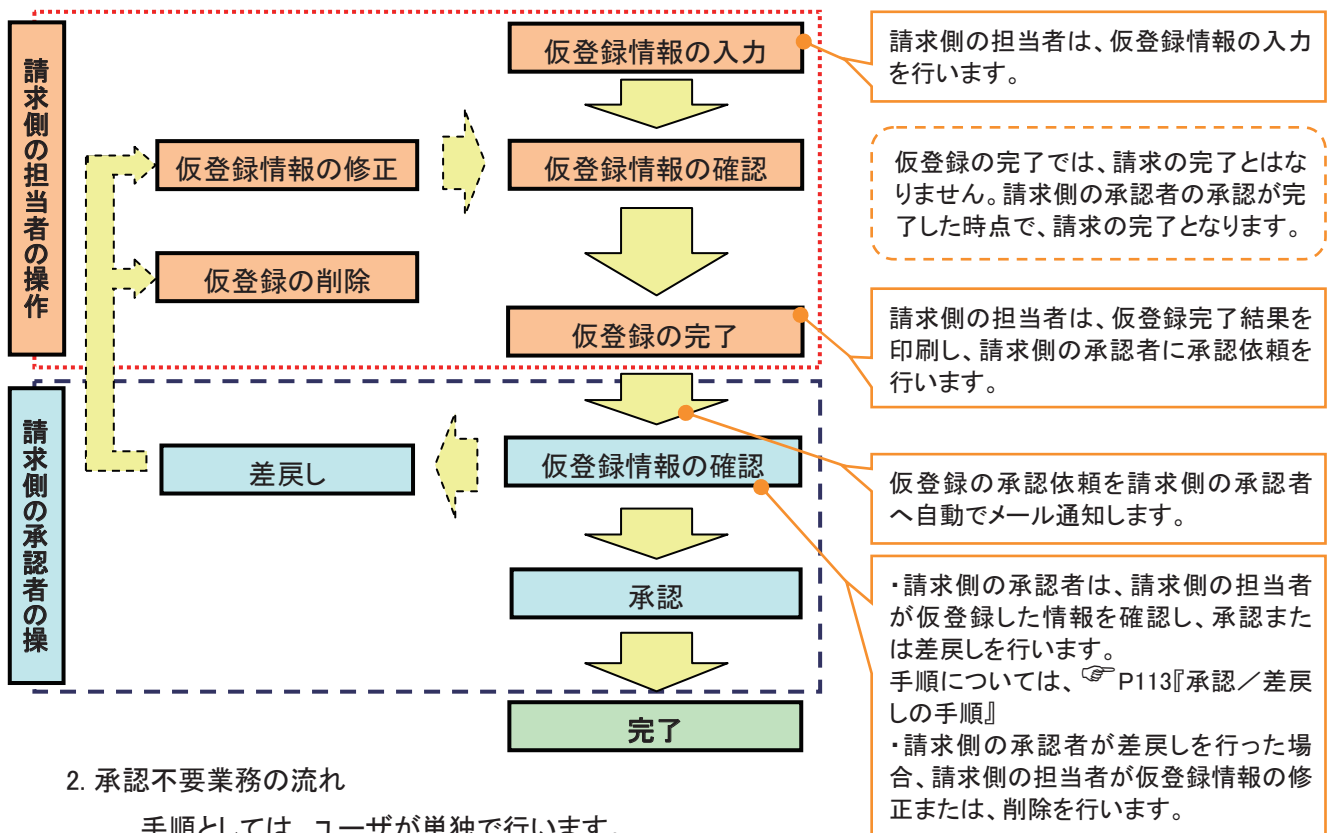
承認不要業務とは、担当者／承認者の区別がなく、ユーザ単独で実行できる業務のことです。

承諾対象業務とは、承認対象業務において承認を経た後、被請求側の担当者による承諾／否認の仮登録と、被請求側の承認者による承諾／否認の承認の4段階の確認を経て実行する業務のことです。

1. 承認対象業務の流れ

手順としては請求側の担当者が仮登録を行い、その後、請求側の承認者が仮登録内容の承認を行います。

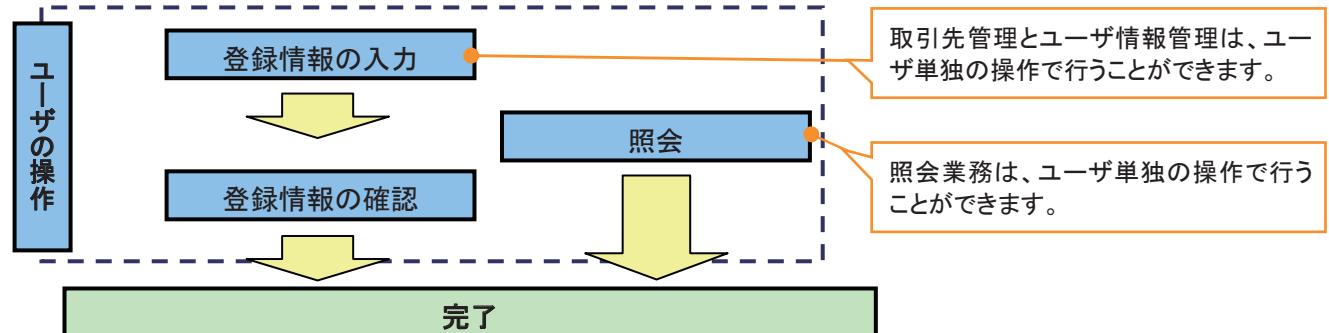
記録請求・融資申込(割引申込)・その他請求・管理業務(指定許可管理)が、承認対象業務に該当します。



2. 承認不要業務の流れ

手順としては、ユーザが単独で行います。

債権情報照会(開示)・融資申込(照会)・管理業務(取引履歴照会、操作履歴照会、取引先管理、利用者情報照会、ユーザ情報管理)は承認不要業務に該当します。



3. 承諾対象業務の流れ

手順としては承諾対象業務の承認を経た後、被請求者側の担当者が仮登録を行い、その後、被請求者側の承認者が仮登録内容の承認を行います。

債権発生請求(債権者請求)・変更記録・保証記録・支払等記録(支払を行ったことによる記録請求)が、承諾対象業務に該当します。

